



荒川区西日暮里2-55-1  
国鉄労組東京地方本部  
発行責任者 鎌田博一  
編集責任者 常盤達雄

No.1765

2013年

12月5日

**国労加入を  
大胆に訴えよう**

# 国労加入 歓迎会開催

## 神奈川地区本部・ 国府津支部・ 国府津駅分会

十一月一日に国府津支部と国府津駅分会は合同で、十一月一日付けで国労に加入した鴨宮駅(ステーションサービス)の佐山さんの歓迎会を開催した。

二時から平塚の居酒屋で行われ、国府津支部白井委員長のあいさつでは、日常業務の中で信頼関係を作って国労加入に繋がったことなどが報告され、神奈川地区本部服部書記長からは、「佐山さんの加入が

## 営業協議会

### 線区別交流会



東京地本営業協議会は、十一月二九日に第二回の線区別交流会を行った。

当日は、一〇時三〇分に越谷レイクタウン駅・三郷駅・我孫子駅・南千住駅の四班に分かれて集合し、常磐線・武蔵野線の駅を回りながら、券売機の設置状況や駅の問題点を見て回った。駅の組合員から職場の問題点を説明してもらい、駅によっては駅長から説明を受けた箇所もあった。

その後松戸市勤労会館に集合し、交流会を行い、回った駅の状況を中心に、営業職場の問題点などの突合せを行った。交流会の報告を受け、窓口の廃止で電車に乗って切符の買いに行かなければならないサ

**歓迎**

**国労加入**

**12/1付**

**神奈川地区本部**

**大船支部**

**59才**



新三郷駅にて



と国労バッジの仲間からの檄布や色紙を渡し、最後に国府津支部菊池執行委員の一本締めで、更なる組織拡大を誓いつつ歓迎会を終了した。

の仲間からの檄布や色紙を渡し、最後に国府津支部菊池執行委員の一本締めで、更なる組織拡大を誓いつつ歓迎会を終了した。

の仲間からの檄布や色紙を渡し、最後に国府津支部菊池執行委員の一本締めで、更なる組織拡大を誓いつつ歓迎会を終了した。

の仲間からの檄布や色紙を渡し、最後に国府津支部菊池執行委員の一本締めで、更なる組織拡大を誓いつつ歓迎会を終了した。

の仲間からの檄布や色紙を渡し、最後に国府津支部菊池執行委員の一本締めで、更なる組織拡大を誓いつつ歓迎会を終了した。

の仲間からの檄布や色紙を渡し、最後に国府津支部菊池執行委員の一本締めで、更なる組織拡大を誓いつつ歓迎会を終了した。

の仲間からの檄布や色紙を渡し、最後に国府津支部菊池執行委員の一本締めで、更なる組織拡大を誓いつつ歓迎会を終了した。

## 青年部 バーベキュー

東京地本青年部と青年対策委員会は十一月二七日に毎年恒例となっているバーベキュー交流会を開催した。

**国労東京  
マラソン  
大会**

**1/11 (土)**

**皇居 1周  
2周**

**10:30 ~**

**国労東京  
スキー  
大会**

**2/18(火)  
~ 19(水)**

**湯沢パーク  
スキー場**

**国労加入呼びかけ  
標語募集  
ポスター募集 (A4)**

**1月末日地本必着です**

# 八王子地区本部 施策検証交流会

## 安全・安定輸送への取り組みを

国労八王子地区本部は、十一月二三日に施策検証交流会を八王子労政会館において開催した。

田中委員長から「JR北海道で、事故の多発、整備不良、データ隠しなどさまざまな問題が発生している。この要因を労働組合として見た時、分割民営化は避けて通れない。基盤の弱い北海道は人の確保ができない。労働組合がチェック機能を果たしていない。八王子支社でも外注化・委託化が進んでいる。四〇代社員が少ない中で、技術断層ができてきている。安全面で首をかしげるような施策が。安全・安定輸送の確立や労働条件改善を求め、地区本部ができることは地区本部が、分会で出来ることは分会で積極的に取り組んでいこう」などのあいさつがされた。

相模湖駅分会から、九月一七日に発生した脱線事故当日の状況が報告され、「乗客に一旦駅の改札外へ避難してもらったが、もともと駅長助役あわせても出番者四名。一〇両編成なので時間がかかった。まだ暑



相模湖駅分会から報告

い夏で、お客さまに配る飲み物を調達に走ったり、駅じゅうからイスを出して座ってもらったり大変だった。一七時頃から相模湖へ大月間で折り返し運転。高尾へ相模湖間で指導通式による上り線を使った単線運転実施。ところが、社員も少ない駅とあって、停止位置指示合図を出す合図灯も三つしかなく、駅構内連絡用のインカムも一組しか無くバッテリーが切れ、支障をきたした。合図灯を高尾駅から送ってもらった。合図灯には携帯電話を使うなどして急場をしのいだ。後日、こうした事故に備え、ふだん使わない物も増配置するよう申し入れた」などの話がされた。

### STOP! 特定秘密 保護法案

政府・与党が成立を目指す特定秘密保護法案に反対する「STOP! 秘密保護法 一一・二一大会」が十一月二二日に日比谷野外音楽堂で開かれた。一般市民や市民団体、労働組合、各政党、学者・研究者などさまざまな人たちが詰めかけ、国労東京地本からも多くの組合員が参加した。一万人以上が来場し、多くの人が会場に入りきれない状態で、秘密保護法への関心の高さがうかがえた。



主催者あいさつでは、海渡弁護士が「国会中の成立を絶対阻止し、廃案に追い込んでいこう」と呼びかけ、上智大田島教授が「戦前の治安維持法に勝るとも劣らない

稀代の悪法。公務員も委縮し、情報が出てくくなる」などと発言した。その他、政党や新聞労連、作家の落合恵子さんなど、多くの方から反対の表明がされ、終了後は国会議事堂などへ向け、撤回を求めてデモ行進を行った。

東日本三大運輸事故には入っていない。ウヤムヤにされている。九月・一〇月の青梅線の人身事故は復旧まで二時間かかった。中小駅・委託駅が多く、現場責任者をなかなか行かせられない。声を上げていかないと改善できない。工務協議会からは「人とカネと技術が必要だと言われるが、人はいない、カネは削られる、技術断層が実態。人が足りず、新人の見習い期間が短い。現場に出て、見張り役のベテランが指導せざるを得なく、列車待避遅れにつながっている」など、さまざまな報告がされた。

その後全体交流と続き、最後に横森書記長から「安全・安定輸送には要員は必要不可欠だが、要員問題は会社にとっても生命線であり、簡単には要員は増えない。こうした実態に対し、根本的解決とはならないまでも、駅で助勤を求める運動など、まず劣悪な労働条件を改善させる措置をとっていく必要がある。団体交渉で「要員が足りない」と要求するのでもいいが、まずは足元の職場から言い続けなければ、団体交渉も生かない。問題が山積しているが、あれもこれもといかないので、特に改善させたい事象を絞って、分会も地区本部も集中した取り組みをしよう」とまとめがされ、最後に田中委員長の団結がんばろうで、労働条件改善への取り組みを強化しようという団結を固めあい、集会は終了した。

# 貨物総行動

国労本部は、JR貨物会社の期末手当超低額回答をさせずに、人件費抑制策を見直すように求めるため、「一一・一一貨物総行動」を取り組み、東京地方本部からも多くの組合員が参加し、国会要請と大衆行動を行ってきた。

一三時に新宿御苑近くの花園西公園に集合し、JR新宿駅までデモ行進を行った。院内集会のあと、国会議員の衆参国土交通委員へ要請行動を行ない、取り組みの強化を確認した。



## 「がん」の保障 《生きるためのがん保険Days(デイズ)》

スタンダードプラン		入院給付金日額 10,000 円の場合	保険期間: 終身 (抗がん剤治療特約は 10 年更新) 契約年齢: 0 歳 ~ 80 歳
初めて診断確定されたとき	診断給付金	がんの場合 一時金として 100 万円 上皮内新生物の場合 一時金として 10 万円	
入院したとき	入院給付金	1 日につき 10,000 円	
通院したとき	通院給付金	1 日につき 10,000 円	
手術したとき	手術治療給付金	1 回につき 20 万円	
放射線治療を受けたとき	放射線治療給付金	1 回につき 20 万円	
抗がん剤治療を受けたとき (上皮内新生物は対象外)	抗がん剤治療給付金	抗がん剤治療を受けた月ごとに 1 カ月 10 万円 乳がん・前立腺がんのホルモン療法の際 (すべての保険期間を通じ通算 600 万円まで) 1 カ月 5 万円	
プレミアムサポート	訪問面談サービスと専門医紹介 (このサービスは、株式会社法研が提供するサービスです)		

【引受保険会社】アフラック東京第三法人営業部  
〒163-0456 東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビル  
当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続き  
コールセンター 0120-5555-95

【募集代理店】アベニール株式会社  
〒105-0004 東京都港区新橋 5-15-5 交通ビル 3F  
電話 03-3437-6810 ファックス 03-3437-6822

## 「生きる」を創る。Aflac

◆月払保険料 (団体取扱) (2011年4月1日現在)  
生きるためのがん保険 DAYS(デイズ) スタンダードプラン  
入院給付金日額 10,000 円 定額タイプ  
保険料払込期間: 終身 (抗がん剤治療特約は 10 年更新)

	35 歳	45 歳	55 歳	65 歳
男性	3,656 円	5,608 円	9,360 円	15,190 円
女性	3,734 円	5,274 円	6,864 円	9,048 円

〈抗がん剤治療特約〉の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。

【取りまとめ先】アベニール株式会社 東京営業所

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 2-55-1 国労東京地方本部内  
JR 電話 054-2548 ファックス 03-3806-9275  
電話 03-3806-9264